

東館南集会所

〒329-0611

上三川町大字上三川1223-1

東館南集会所では、さまざまな人権問題等を解決する実践力を養うための学習会を継続的に開催しています。人権や地域の課題について一緒に考えていきませんか。

7月の第3回共同学習会「部落差別の現状と課題」

人権問題である部落差別は、どのように起きているのでしょうか。その現状と実際についての話をお聞きます。また、差別の歴史を振り返りながら、差別意識を存続させている制度や慣習などにも焦点を当てます。

部落差別(同和問題)の解消にあたって、大切な視点や行動は何かを学習し、多くの人権問題の解決にも通じる、人権尊重のあり方を考えていきます。

▶期日＝7月23日(木) 午前9時30分～11時30分 ▶場所＝東館南集会所 集会室

▶講師＝部落解放同盟栃木県連合会 戸田 真 氏

▶定員＝30名 ※町内の教職員の人権教育研修と兼ねています。

▶申込み期間＝7月16日(木)まで

▶申込み先＝生涯学習課 生涯学習係 ☎0285(56)9159

7月の集会所開故事業「手作りアロマキャンドル」～くつろぎのひとときを！～

環境にも優しい大豆で作られたソイキャンドルを使ったアロマキャンドルです。心も空間もきれいになる癒やしアイテムを作りませんか？

▶期日＝7月26日(日) 午前10時～正午 ▶場所＝東館南集会所

▶講師＝小野崎 洋子さん

▶材料費＝500円 ▶定員＝6人(先着順)

▶申込み期間＝7月17日(金)まで ▶持ち物＝タオル、エプロン、マスク

▶申込み先＝生涯学習課 生涯学習係 ☎0285(56)9159



第1回共同学習会の内容をお知らせします 5月26日(火)開催

講話：「経験者が語る不登校・ひきこもり～一歩踏み出せたきっかけ」

講師 特定非営利活動法人KHJ とちぎベリー会理事 吉成 勇一さん

高校1年生のときに家からも、また外にも出られなくなり、家では現実から逃れようとゲーム三昧の日々。母親に無理矢理登校させられ、自暴自棄になりました。母親が親の会に参加するようになってからは接し方に少しずつ変化が見られ、自分は目の前にあることにまず取り組もうと思うようになりました。どうしたいのか自分でも分からないという葛藤の中、自身も親の会に参加し、人とつながることで就労支援にたどり着き、仕事を始めることになりました。人のためになることをしたいと思い、現在に至っています。「家族もサポートが必要」「安心してひきこまれる環境」「時間が必要な場合も」「ひきこもったからこそ今がある」と振り返り、歩んできた道は決してマイナスではなかったと締めくくりました。

【参加者の感想】

・心の変化、家族や先生、友達などと関わりながら、吉成さんが変わっていく道筋が分かった。

・吉成さんがおっしゃるとおり十人十色だと思うが、様々な要因が重なると、誰もがあり得る状況だということが理解できた。

・きっかけや体験も必要なことで、それによって自信がつき、社会に飛び出せることもあった。

・何かをやりたいと思えるエネルギーが満ちたとき、様々な団体との出会いがあり、マッチングできたと思う。つながりがないと、脱するのは難しいのかもと思った。

▶問い合わせ先＝生涯学習課 生涯学習係 ☎0285(56)9159

